

就職活動日記

内定先：賃貸機関保証会社

2016年1月

- ・初の説明会はネジ部品を扱う商社(A社)。

2月

・インターンシップに参加する(一日のみを3社)。企業の見学や、業務の体験など行ったがあまり興味がわかず。

→自分の中で、やりたい仕事(職種)について考えるようになった。

- ・ネットの自己分析や、企業説明会(動画)を利用して、自己分析を進める。
- ・都内の大型説明会へ参加。

⇒この時点では、まだ業種を絞っていない。説明会は商社、小売業、旅行業、ゲーム、インフラ関連など幅広く業界を見た。

- ・企業によっては大型の説明会でも、事前予約制のものがある。注意されよ。

- ・2/4にA社の学科試験→SPIの組問題、%や人数の割合を求める問題と言語。

・2/15にA社の集団面接→自己PR、継続してきたことを聞かれた。自己PRでは、自分のやってきたことを話した。事前にA社の業界での地位、企業の風潮などをネットで調べた。

- ・2/12にシステム開発の会社の説明会。

- ・2/19にIT企業の説明会。プログラミングについて学ぶ。

☆ここまで2ヶ月。ほかにもいくつか説明会へ行った。正直、この時期に詰め込み過ぎたことが原因で、この後とても疲れてしまう。

3月

- ・栃木県内の企業合同説明会に参加。

- ・埼玉県内の合同説明会に参加。

⇒このころから、どの地域で働くかを考えるようになる。

- ・さらに公務員を受けようと思いつく。→働きたい地域の公務員説明会に申し込む。

4月

- ・市役所説明会へ行く。

- ・この時期から、合同企業説明会だけでなく、個々の企業の説明会へ参加する。

5月

- ・卒業論文に着手。書くための資料集め、アポイントメントを取り始める。
- ・卒論インタビューに行く。

6月、7月

- ・IT関連企業説明会。
- ・保険関連企業の説明会。

⇒月に一回の頻度で説明会へ。

- ・市役所一次面接。
- ・卒論インタビューに行く。

8月

- ・市役所二次面接。
- ・卒論インタビューに行く。

9月

- ・市役所最終面接→落ちて心が粉碎。

☆ここで、もう何も出来ないと落ち込んでしまった。落ちた理由は、恐らくきちんと喋れなかったこと。緊張しすぎて、自分が何を言っているのかも分からなかった。練習が足りなかったのだと思う。

10月

- ・貸貸機関保証会社説明会、一次面接。
- ・〃 二次面接。

☆この時期になると、小さな企業やベンチャーなどが、2週間ほどで内定を出してくれる場合が多い。あっという間に内定が出た。

11月以降

- ・卒業論文の執筆。